

ある海辺の詩人 ー小さなヴェニスでー (2011)

IO SONO LI

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア／フランス

色彩 Color

時間 98分

初公開日 2013/03/16

公開情報 アルシネテラン

映倫 G

【キャッチコピー】

あなたを温める灯りは必ずある

【解説】

“小さなヴェニス”と呼ばれるイタリアの漁師町を舞台に、幼い息子を祖国に残す中国人女性と地元にとけ込む旧ユーゴ移民の老漁師が互いの孤独を共有し、詩を通じて心を通わせていくさまを詩情溢れる筆致で繊細に綴る感動ドラマ。主演はイタリアのアカデミー賞（ダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞）でアジア人として初めて主演女優賞に輝いた「長江哀歌」「四川のうた」のチャオ・タオと「ピフォア・ザ・レイン」のラデ・シェルベツジア。監督はこれまでドキュメンタリー畑で活躍し、本作が劇映画デビューとなるアンドレア・セグレ。

観光地ヴェニスのほど近くにある静かな漁師町キオッジャ。海辺の小さな酒場“オステリア”は、地元の男たちにとっての憩いの場。そんなオステリアで働き始めた女性シュン・リー。中国の労働者斡旋組織に多額の借金をしてイタリアに渡った彼女は、借金を返しながらいずれは故国に残してきた息子をイタリアに呼び寄せたいと夢見ていた。一方、仲間たちから“詩人”と呼ばれる老漁師のベーピ。故郷のユーゴスラビアを離れ、キオッジャに移り住んで30年になる彼もまた、移民ゆえの決して誰とも分かちえない孤独を抱えていた。そんな異国人としての境遇に親近感を覚え、温かい絆で結ばれていく2人だったが…。

【クレジット】

監督	アンドレア・セグレ	Andrea Segre	
製作	フランチェスコ・ボンセンビアンテ	Francesco Bonsembiante	
	フランチェスカ・フェデル	Francesca Feder	
原案	アンドレア・セグレ	Andrea Segre	
脚本	アンドレア・セグレ	Andrea Segre	
	マルコ・ペッテネッロ	Marco Pettenello	
撮影	ルカ・ビガッツィ	Luca Bigazzi	
編集	サラ・ザヴァリーゼ	Sara Zavarise	
音楽	フランソワ・クチュリエ	François Couturier	
出演	チャオ・タオ	Zhao Tao	シュン・リー
	ラデ・シェルベツジア	Rade Serbedzija	ベーピ
	マルコ・パオリーニ	Marco Paolini	コッペ
	ロベルト・チトラン	Roberto Citran	弁護士
	ジュゼッペ・バットiston	Giuseppe Battiston	デヴィス